



横堀角次郎
『赤城山』 昭和34年
油彩・カンバス（65・2センチ×91・0センチ）
赤城山を望む大胡の田園風景が画面いっぱいに広がっています。鍋割山、荒山、長七郎山、駒ヶ岳、そして黒檜山の山々と、黄金色に染まった稲穂のコントラストが美しい、画家・横堀角次郎さん（明治30年―昭和53年）が愛した風景です。

未来への贈りもの

本市収蔵作品

横堀さんは、勢多郡大胡町（現・堀越町）に生まれました。赤城山を眺めながら少年期を過ごし、旧制前橋中学校（現・前橋高）に入学するも、渡米準備のために東京の中学校に転校。ここで画家・岸田劉生に出会い、画家の道を歩み始めました。美術団体の草土社に創立から解散まで在籍し、その後は春陽会展で活躍しました。

対象を前にして描くという方法を一貫してとっていた横堀さんは、何日も現場に足を運んだといいます。本作品のような赤城山と秋の田園風景を好み、毎年のようにふるさとに戻っては、同じ時期の同じ時間に取材現場で制作していたため、1つの作品を完成させるのに数年かかることもあったようです。一筆一筆をおろそかにしない制作態度が、作品に温かみのある深い味わいをもたらしています。

本作品は、市民文化会館大胡分館の横堀角次郎常設展示室で見ることができ、ほか、同館ホール（多目的ホール）にも使用されています。

問い合わせは 文化国際課 ☎090-801-5826

キックボクサーや空手家たちがしのぎを削るリング「Krush」。このリングで戦っているプロキックボクサーが彼だ。中学卒業後、オランダでキックボクシングを始めてから16歳でプロデビュー。昨年7月から日本でもプロとして活躍している。

「やるからには本格的に始めたかったので、格闘技が盛んなオランダに武者修行に行きました。実力のある選手たちとのスパarringを繰り返し練習の毎日でしたが、おかげで試合に臨む上での精神力が鍛えられたと思います」

6歳のときに俳優のジャッキー・チェンに憧れ、それから格闘技にのめり込んでいった。現在は東京都足立区のジムを拠点に、練習を重ねる日々。いつも大切に

栄光目指して一歩ずつ前に



プロキックボクサー

神戸 翔太さん 18歳
西善町

にしていることは、焦らず一つ一つ段階を踏んでいくことだという。

「日本に帰ってからは体づくりなどの基礎に重きを置いて練習しています。プロの選手として、体ができあがるのは22歳ごろといわれています。それまでは試合に出ることより、体と技を鍛えていくことに専念したいですね」

今後の目標は、キックボクシングライト級チャンピオンになること。さらに、夢はそれだけにとどまらない。

「将来は、ボクシングでアメリカの大きな舞台に立ちたいですね。世界チャンピオン目指して頑張ります」

挑戦はまだ始まったばかり。夢に向かって一歩ずつ前進している彼の今後の活躍に注目していきたい。



朔太郎の人柄を感じられる

前橋文学館で収蔵資料展を開催中。萩原朔太郎自筆の手紙など、昨年度中、新たに収蔵した約30点を中心に展示しています。朔太郎の手紙は、詩や小説からは知ることのできない、人柄などを感じることができる貴重な資料。期間は5月13日(日)までです。



楽しいお話にみんな夢中

3月24日、こども図書館でおはなし会を開催。新1年生などの親子20組以上が参加しました。ボランティアによる大型絵本や紙芝居の読み聞かせが始まると、子どもたちの視線はくぎ付けに。楽しい物語の世界に、みんな目を輝かせながら聞き入っていました。



安全な給食を提供するために

本市では、小中学校や保育所に提供する給食の放射性物質の測定を行っています。これは、子どもたちの安全確保と保護者の不安解消のために行うもの。結果は毎回本市ホームページでお知らせします。今後も前橋産食材を取り入れた安全な給食を提供していきます。



細野初男
副市長



戸塚良明
公営企業管理者

副市長と公営企業管理者が就任

4月1日付で、副市長に細野初男氏が、公営企業管理者に戸塚良明氏が就任しました。細野氏は県の財政課長や企画部長などを、戸塚氏は市の商工部長や教育委員会管理部長などを歴任。それぞれ豊富な行政経験を生かし、市政の運営に尽力していきます。

